

千葉大学医学部附属病院で体外式人工心肺 (ECMO) により治療された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2024年10月8日

救急科・集中治療部

救急科・集中治療部では体外式膜型人工心肺（ECMO）施行患者における出血性合併症の関連因子の検討に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2016年1月1日～2024年3月31日の間に集中治療室にて
体外式膜型人工心肺（ECMO）による治療を受けた方

1. 研究課題名

ECMO 施行患者における出血性合併症と関連因子の検討

2. 研究期間

2024年承認日～2029年12月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

ECMO は重症患者に対し使用され COVID-19 の蔓延を契機にさらに使用機会が増えています。一方で出血性合併症の危険性は高いままであり、時に出血性合併症で死に至ることもあります。

本研究の目的は当院で ECMO を施行した患者を検討し、出血性合併症の発生頻度と関連している要因を明らかにすることです。これにより、出血性合併症の発生率低減や患者の治療成績改善に向けた治療法の開発が期待されと考えています。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた情報は千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学に提供され、解析がおこなわれます。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療記録より、以下の臨床情報を収集します。

1. 年齢、性別、既往歴、併用薬、併存症、重症度、輸血量、死亡率、ICU 退室率
2. 血液検査の検査結果
3. ECMO の導入場所、ECMO の管理設定
4. 出血性合併症とその詳細

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：救急科・集中治療部 教授 中田 孝明

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院救急科・集中治療部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

救急科・集中治療部 助教 今枝太郎

043（222）7171 内線 6365